

# JIS Z 2305 に基づく JSNDI UT 実技試験対策講習会のご案内

令和2年12月14日  
千葉県非破壊検査研究会  
(協)千葉県鐵骨工業会

千葉県非破壊検査研究会と(協)千葉県鐵骨工業会の共催による、JIS Z 2305 : 2013 に対応した NDI 認証資格 UT レベル 1 及びレベル 2 の実技試験対策講習会を開催いたします。

新型コロナ感染対策の影響で、NDI の試験スケジュールは従来のパターンと異なる日程で行われており、令和3年2月に実施される実技試験は、下記の方が対象となります。

- (1) 令和2年秋期一次試験の合格者（新規試験）
- (2) 令和3年春期再認証試験対象者
- (3) 令和2年秋期再認証対象者で、A2 受験者

ご自身の受験票をご確認の上、本講習会にお申し込み下さい。

本講習会で、準備可能な JSNDI 仕様の探傷器はGタイプ4台、Rタイプ3台です。このほかに、受講者の皆様が受験申請時に「実技選択」欄でマークした JSNDI 仕様の探傷器をご自身が持ち込んで受講して頂くことも可能です（受講料 10,000 円引き）。

ご持参いただく（探傷器持込受講）場合の JSNDI 仕様の探傷器とは、GE : USM35XJE または、菱電湘南製の「NDI 仕様ソフト」インストール済みの装置に限ります。

## 記

1. 受講対象：JSNDI が令和3年2月に実施する新規・再認証実技試験の受験予定者
2. 講習会場：千葉市稲毛区天台6-13-1  
千葉県産業支援技術研究所 1階会議室
3. 開催期日：令和3年1月28日（木）～2月3日（水）受講時間は9:00～16:00

## 受講日程及び受講料

受講 コース	日 程	定 員	受 講 料	
			CNDI 会員※1	非会員
レベル 1	1月28日(木)～ 29日(金) (2日間コース)	8名	<b>30,000 円</b> (探傷器持込受講の 方は 20,000 円)	<b>35,000 円</b> (探傷器持込受講の 方は 25,000 円)
レベル 2	2月1日(月)～ 3日(水) (3日間コース)	8名	<b>45,000 円</b> (探傷器持込受講の 方は 35,000 円)	<b>50,000 円</b> (探傷器持込受講の 方は 40,000 円)

※1 千葉県鐵骨工業会所属の方は会員扱いとなります。

4. 申込み方法 受講申込みは、当研究会のホームページ <http://www.cndi.jp/>「研究会連絡先」の「研究会のメール」から、または [secretariat@cndi.jp](mailto:secretariat@cndi.jp)宛に下記4項目をご記入の上お申し込み下さい。（書式は自由です）

- ① 受講者名
- ② 受講コース(レベル1またはレベル2)
- ③ 探傷器レンタルの方は受験時のタイプ(G、R)を明記して下さい。探傷器持込受講される方は「持込受講○タイプ」とご記載の上、探傷器の型式名を明記してください。
- ④ 連絡先(所在地及び連絡先電話番号、FAX番号、メールアドレス)  
受付確認後「受付確認と受講票」をメールにて返信いたします。  
\*FAXにてお申し込みされる方は下記の番号です。  
FAX：(186) 043-253-7860
- ⑤ その他  
全コース先着順での受付となります。  
申し込み状況等のご質問は、講習会担当(立川)が承ります。  
担当幹事の携帯：090-2330-6506

5. 受講料の振込先

銀行名	支店名	口座番号	口座名義
ゆうちょ銀行	○五八 (セ'ロコ'ーハチ)	普通 8906035	千葉県非破壊検査研究会 (チバケンヒハカケンサケンキュウカイ)

※振込用紙を領収証に替えさせていただきます。

6. 持参品：関数電卓，筆記具，探傷作業のできる服装。探傷器持込受講者は探傷器、電源ケーブル及びコンセント 3P→2P 変換アダプタ。

7. その他：受講者はデジタル探傷器の測定範囲の調整，入射点及び屈折角の測定，エコー高さ区分線の作成方法を NDI 発行の実技参考書又は JSNDI ホームページにて理解した上で，講習会に臨んでください。

本講習会の目的は受験対策であるため、**探傷装置の基本的な取扱い方法は説明しません**。板材の垂直探傷及び溶接試験体によるきずの検出と評価方法に重点をおいた講習となります。**効果的に講習会を進行させるため、必ず予習を行った上でご参加下さい**。

JSNDI 探傷器 R タイプ及び G タイプの詳細は JSNDI ホームページをご覧ください。

《JSNDI ホームページ》《資格試験：JIS Z 2305 非破壊試験技術者資格試験》《C：資格試験》《(EA7-3) JSNDI 仕様デジタル超音波探傷器の基本操作仕様について》

[http://www.jsndi.jp/qualification/pdf/EA7-3\\_digitalut\\_kihon\\_sousa\\_20200101.pdf](http://www.jsndi.jp/qualification/pdf/EA7-3_digitalut_kihon_sousa_20200101.pdf)

交通案内：

バス：JR稲毛駅東口 京成バス，あやめ台団地經由草野車庫行きまたは，こてはし団地行きにて，千葉都市モノレールスポーツセンター駅停留所下車

都市モノレール：JR千葉駅から千城台行きに乗車し，スポーツセンター駅下車

自動車：京葉道路「穴川IC」から国道16号線柏，八千代方面に出て，千葉都市モノレールスポーツセンター駅前の信号を右折。

駐車場あります

